

第38回 彦根市男女共同参画フォーラム

なぜ対話するだけで自由になれるのか —はじめての哲学対話—

日時：令和6年3月24日(日)13:00~16:00

参加人数 87人

会場：滋賀県社会福祉協議会 COZYTOWN 研修室 アル・フラザ彦根 4F



開会・市長挨拶



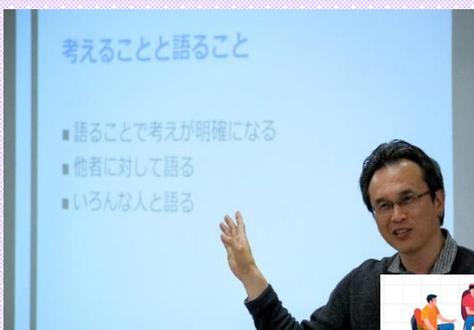
男女共同参画事業者表彰

今年は3団体が
表彰されました。



講演・哲学対話ワークショップ

講師：梶谷 真司さん(東京大学大学院 総合研究科教授・哲学者)



保存版 イロハ 哲学対話の

1組10~15人が適正人数、※1部抜粋
ひとつの輪になって座る

いろいろな問いの形があり、
問いを決めることから始める

ひとつの問いについて、共に考え、
語り、聞くことで、考えを深め合う

8つのルール

- 1 何を言ってもいい
- 2 人の言うことに対して否定的な態度をとらない
- 3 発言せず、ただ聞いているだけでもいい
- 4 お互いに問いかけようにする
- 5 知識ではなく、自分の経験にそくして話す
- 6 話がまとまらなくてもいい
- 7 意見が変わってもいい
- 8 分からなくなってもいい

コミュニティボール



ボールをもっている
人だけが話す
発言したい人は手を
あげてボールを受け
取る

今年度も、市民による実行委員を結成し「対話」をテーマに開催しました。今年は全員参加型で行われました。実行委員一人ひとりがファシリテーターなど役割を持ち、参加者はイベントを担う一員となり、ワークショップや質問など主体的に取り組まれました。

哲学対話では「共に問い、考え、語り、聞く」等体験し、私たちが何かわからないモヤモヤや窮屈さから自由になるためのヒントを得ました。

たくさんの受講ありがとうございました。

